

第149回長崎大学経営協議会議事要録

1 日 時 令和7年3月21日（金）15時00分～16時40分

2 審議事項

(1) 令和7年度学内当初予算配分（案）について

理事（財務・施設担当）から、資料2に基づき、令和7年度の学内当初予算配分（案）について説明があり、審議の結果、了承された。

（◎は学外委員、○は大学側の発言）

◎病院の病床再編について伺いたい。

○（病床稼働率が増加しないため）一般病床を98床削減し、それにより得られた人的リソース等を、新設のHCU等に再配置することで稼働額が増加すると見込んでいる。

(2) 令和7年度長期借入金認可申請（案）等について

理事（財務・施設担当）から、資料3に基づき、大学病院のライフライン整備の事業費に係る財源として、長期借入金を借り入れるための認可申請を行うこと及び償還計画について説明があり、審議の結果、了承された。

(3) 令和7年度資金繰計画（案）について

理事（財務・施設担当）から、資料4に基づき、長崎大学資金管理規程第4条の規定により、令和7年度資金繰計画（案）について説明があり、審議の結果、了承された。

(4) 令和7年度余裕金運用計画（案）について

理事（財務・施設担当）から、資料5に基づき、長崎大学資金運用細則第7条の規定により、令和7年度余裕金運用計画（案）について説明があり、審議の結果、了承された。

(5) グローバルリスク研究院（仮称）の設置申請について

理事（研究・戦略企画担当）及び多文化社会学研究科長から、資料6に基づき、既存の研究科の枠を越え、各研究科の入学定員、教員、施設設備等の一部を用いて、横断的な分野に係る教育課程の実施を可能とする「研究科等連係課程実施基本組織」として、令和8年10月に「グローバルリスク研究院（仮称）」を開設するため、4月中旬に設置申請を行うことについて説明があり、審議の結果、了承された。

（◎は学外委員、○は大学側の発言）

◎当該研究院の独自性について伺いたい。

○長崎大学が蓄積してきた放射線医療や核軍縮といった強みを生かし、これらの分野のリスクに関する政策立案能力のある専門家、国際社会におけるリーダーの育成を目指すこととしている。

3 報告事項

(1) 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）の採択について

学長から、資料7に基づき、地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）の採択について報告があった。

(2) 令和6年度余裕金運用状況について

理事（財務・施設担当）から、資料8に基づき、長崎大学資金運用細則第13条の規定により、令和6年度余裕金の運用状況（第3四半期まで）について報告があった。

(3) 最近の大学の主な動きについて（大学HP掲載トピックスのまとめ）

上記(3)の報告事項については、資料配付のみとした。

4 その他

(1) 令和7年4月以降の経営協議会委員について

議長から、資料10に基づき、令和7年4月以降の経営協議会委員について紹介があった後、令和7年3月31日限りで退任する委員から挨拶があった。

(2) 次回の経営協議会の開催予定について

事務局から、令和7年4月21日に予定していた会議は書面会議とし、次の対面による会議は令和7年6月23日に開催予定である旨説明があった。

(以上)